

医療安全研修会

「理論編」&「ImSAFER 分析演習」 in 札幌

不注意は「当事者の注意が他のものに奪われ、適切な注意配分がされなかった」という「結果」であり、「ヒューマンエラーは原因ではなく結果である」という、ヒューマンエラーに対する正しい見方・考え方を学習する必要があります。

有効な再発防止策を立案するためには、ヒューマンエラーを「間違った行動」ととらえるのではなく、その行動に至った背後にある因果関係を科学的に探索することが重要です。

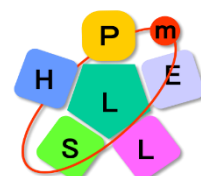
本研修会は、ヒューマンエラーに対する理解をより深めていただき、医療現場の改善につなげて頂く事を目的とした2日間コースとなっています。1日目は講義形式、2日目は ImSAFER 分析手法を用いた演習(ワークショップ)形式になっております。

1. 開催日時 1日目(理論編): 2022年10月8日(土) 9:30~15:30
2日目(演習編): 2022年10月9日(日) 9:30~16:30
2. 開催場所 カレス8ホール
札幌市中央区北1条東1丁目2番5号 カレスサッポロビル8階
<http://www.caress-sapporo.jp/8hall/index.html>
3. 参加費用 1日間のみ参加の場合: 10,000円(税込)
2日間とも参加の場合: 18,000円(税込)
4. 募集定員 50名 (集合研修を予定しています)
5. 申込方法 QRコードを読み込み、
ImSAFER 研究会ホームページの
研修会開催案内よりお申込みください



主催者: ImSAFER 研究会
本研修会に関する問い合わせ

<http://www.medicalsafer-kts.com/>
Email: imsafer@medicalsafer-kts.com



6. 講師紹介

<1日目(理論編)> 河野 龍太郎(かわの りゅうたろう)



株式会社安全推進研究所
代表取締役所長
自治医科大学名誉教授
ImSAFER研究会会長

防衛大学校卒業後、航空管制官として勤務。その管制業務中に航空機を衝突コースに誘導するというエラーを経験し、エラー防止を目的に心理学を専攻。その後、東京電力(株)で原子力発電プラントのヒューマンファクターの研究に従事。偶然、ある医療事故の関係者と出会いがきっかけで、医療安全の問題に本格的に取り組むため自治医科大学医学部メディカルシミュレーションセンターに勤務(センター長、医療安全学教授)。2018年4月から現職。一貫して航空、原子力、医療、交通、製造システムなどのリスク管理および事故におけるヒューマンファクターの問題を研究している。ヒューマンファクター工学をベースにした体系的なヒューマンエラー事象分析手法ImSAFER™や対策立案の方法を提案している。日本心理学会、日本人間工学会、医療の質・安全学会などの会員。博士(心理学)、日本人間工学認定人間工学専門家。

<2日目(演習編)> ImSAFER研究会インストラクター

7. プログラム内容

<1日目:理論編>

1. 受付	9:00 ~
2. 講義	9:30 ~ 15:30
●はじめに	
●エラー発生のメカニズム	
●人間の情報処理プロセスにおける特性	
●エラー誘発環境	
●現場でできる個人のエラー対策	
●現場でできるチームのエラー対策	
●安全文化の醸成	
●おわりに	

<2日目:演習編> ※ImSAFER分析演習「Basic編」

1. 受付	9:00 ~
2. 講義・演習	9:30 ~ 16:30
●ImSAFER分析手法について	
●事例分析演習	
●発表	
●まとめ	

8. その他(注意事項等)

- ・お振込みいただきました参加費用につきましては、主催者側都合によるセミナーの中止を除き、返金できませんのでご了承ください。
- ・集合型研修を予定しておりますが、Covid-19感染状況によってはWeb形式に変更することがあります。
- ・会場はペットボトル以外の飲食物の持ち込みが禁止されております。また、ゴミは各自お持ち帰りいただきますようご協力願います。
- ・会場には駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。